

I. 日 時：平成26年9月11日(木) 19:00～20:45

II. 場 所：神奈川県作業療法士会事務所

III. 理事会定数

出席理事：渡邊、錠内、中西、澤口、内山、奥原、木村、作田、出口、沼田、福留、三浦、吉本
委任理事：鈴木(孝)、鈴木(久)、野々垣
出席監事：清宮
委任監事：浅井
その他：三森(webサイト管理委員会HP班)、金山・本郷・平山(事務局書記)

IV. 議長団選任

議長：錠内副会長
副議長：澤口事務局長
議事録署名人：錠内副会長、清宮監事、奥原理事

V. 配布資料

各・委員会より理事会資料
事務局／財務部／学術部／教育部／広報部／福利部／地域リハビリテーション部／福祉用具委員会／
ウェブサイト管理委員会／学会評議委員会

VI. 回覧資料

教えて！作業療法のシゴト「生活心理面にもアプローチ」朝日新聞／「平成25年度老人保健健康増進
等事業(認知症初期集中支援チームにおける早期対応につながる作業療法士の役割の明示とサービス構
築に向けた調査研究)」報告書の送付について(一社)日本作業療法士協会／「平成25年度厚生労働
省老人保健健康増進等事業」報告書の送付について(一社)日本作業療法士協会／「平成25年度厚生
労働省老人保健事業推進費等補助全事業」(一社)日本作業療法士協会／アレクサンダーテクニク&
ボディマッピング／10.27神奈川県病院学会ポスターチャラシ

VII. 報告・検討事項

1. 事務局(澤口事務局長)

<報告事項>

(1) 渉外関連

1) 医療専門職連合会第123回定例理事会

日時：7月17日(木) 18時30分～

場所：神奈川県OT士会事務所

出席：中西副会長・澤口事務局長

議題：総会・講演会の振り返り、事業計画委員会からの報告「市民公開講座(案)」、
広報委員会からの報告「ハローよこはまへの参加提案」

2) 医療専門職連合会第124回定例理事会

日時：9月8日(月) 18時30分～

場所：神奈川県OT士会事務所

出席：渡邊会長・錠内副会長・澤口事務局長

議題：「市民公開講座」「ハローよこはま」

・市民公開講座「介助犬ってどんな犬？」(協力：日本介助犬協会)

日時：10月19日(日) 13時30分～15時30分

場所：ワールドポーターズ6階 イベントホールA

定員：200名

参加費：無料（市民対象）（事前の申し込みも不要）

作業療法士会担当：冒頭挨拶（渡邊会長：医療専門職連合会会長）

（当日他スタッフ：受付、記録（写真も）、街頭での宣伝等（チラシ配布）

⇒他団体との調整、当会よりも2～3名の参加が必要：事務局にて調整（広報部にもご相談）

3) 医専連事業企画広報合同委員会

日時：7月23日（水） 18時30分～

場所：神奈川県OT士会事務所

出席：出口理事（県士会広報部）、澤口（医専連事務局）

議題：今年度発行の広報誌について、第39回中区民祭り「ハローよこはま」への参加について

※「ハローよこはま」

日時：10月12日（日） 10時～16時

場所：横浜公園～日本大通り

内容：ブース出展（広報部）

⇒9月8日（月）医専連第124回定例理事会にて「医専連加盟の全団体の参加も確認」

4) 神奈川県病院学会：第2回学術委員会

日時：9月3日（水） 16時より

場所：神奈川県総合医療会館4階 神奈川県病院協会 会議室

出席：中西副会長

5) 第33回 神奈川県病院学会（主催：神奈川県病院協会）

日時：10月27日（月） 13時～18時（予定）

場所：神奈川県総合医療会館7階大講堂ほか

対象者：医療関係者（約300名）

テーマ：地域医療連携の推進 パート3

OT士会担当について：中西副会長が調整

⇒運営委員：福留理事、大塚氏

⇒医専連としても司会（一般演題 ※照明調整）依頼あり2名：中西副会長、佐々木氏

報告〆切（7/31）⇒事務局より報告済み

6) 神奈川県医療社会事業協会60周年記念式典・祝賀会

日時：9月6日（土） 15時～

場所：ソシア21（港北区岸根）

出席：澤口事務局長

7) 神奈川県病院医療関係団体連絡協議会

日時：平成26年10月9日（木） 16時～

場所：神奈川県庁内

出席：錠内副会長・澤口事務局長

(2) OT協会関連

1) 第12回OT協会・都道府県士会合同役職者研修会

日時：平成26年7月26日（土）～7月27日（日）

場所：シダックスホール2 6F Dホール

主な内容：「直近の高齢者施策について」厚労省老健局

「協会規約変更に伴う士会との連携について」

「教育部：卒後教育システムについて」

「協会の活動方針について」

出席：木村理事・澤口事務局長

⇒「47都道府県委員会（仮称）」について（別紙参照）補足説明があった。

（意見）今までの連絡協議会と何が違うのかわからない。支部を作るとしたら予算が必要となる。

予算の出所はどこなのか。⇒情報収集していく。

2) 介護予防市町村支援事業実施に関する研修会 (3団体共催:各士会長の出席)

日時: 8月9日(土) 13時~17時30分

場所: TKPガーデンシティ永田町バンケットホール1C (千代田区平河町)

内容: 講演・取り組みを行っている都道府県の事例報告

講演) これからの介護予防~リ専門職への期待~厚労省老健局老人保健課 課長補佐 鶴田真也氏

出席: 錠内副会長

(事務局補足) 介護予防市町村支援事業実施要綱の一部改正

平成26年4月1日より適用。事業の目的の中に「リハビリテーション専門職等を積極的に活用し、要介護状態になっても、生きがい・役割を持って生活できる地域の実現を目指す」ことが明記。かつ、具体的な取り組みのために、介護予防市長村支援委員会の設置・運営が掲げられた。

(意見) 当会の研修会等の内容にも反映させる必要があるのではないか。

3) 平成26年度介護報酬改定検証・研究調査への協力依頼 (厚労省→OT協会→各県士会への配信)

・特に介護保険事業所等に所属する会員各位には、ぜひ積極的に調査に協力するよう依頼あり

⇒理事MLへ配信、広報部やwebサイトへの掲載依頼

※詳細は第104回社会保障審議会介護給付費分科会(平成26年7月23日)資料

<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/0000051884.html>

4) 「女性会員の協会活動への参加促進」に関するアンケート

〆切までに集まった10通を協会へ転送

(3) 周知依頼 ⇒ 理事MLやHPを通じて周知

1) 平成26年度福祉用具・介護ロボット実用化支援事業における募集要項周知依頼

(公益財団法人テクノエイド協会)

・専門職によるアドバイス事業

①介護職員等との意見交換の実施 ②専門職によるアドバイス支援

・介護ロボット等モニター調査事業

平成26年7月31日(木) 17時必着

2) ところと福祉の相談会 in 川崎 (ご案内) (神奈川県精神神経科診療所協会)

日時: 平成26年10月19日(日)

場所: ホテルKSP (かながわサイエンスパーク) 内

内容: 講演会 (10時~12時) (事前申し込み制)

「こどもの不登校: 児童神経科クリニックの診察室からみえてくること」

無料相談会 (同時開催) (10時~16時)

3) 第3回かながわ福祉サービス大賞~福祉の未来を拓く先進事例発表会~ 事例募集

(かながわ福祉サービス振興会)

発表会日時: 平成26年11月19日(水) 13時30分~16時30分

場所: 関内ホール

応募資格: 県内の高齢福祉、障がい福祉の事業所

申し込み期限: 9月30日(火)

(4) 分掌事項関連

1) 災害対策について

・PT/OT/ST/医師会で一昨年行われた全国合同研修会 (JRAT:事務局 日本PT士会内)

において参加した県内のPT/OT/ST/医師会の各1名がその後も集まりを行い、各団体の動きを情報交換していた。JRAT本部としては各県レベルでの組織化のねらいがある。

今回、PT士会主催で下記の日程で他職種参加の災害対策研修会が行われる予定。県士会より事務局から2名参加予定。(澤口・大郷)

日時: 10月13日(月・祝) 9時30分~13時

場所: ワールドポーターズ6階 イベントホール

出席: 澤口事務局長、大郷氏 (事務局内災害対策班)

(5) 庶務関連

1) 「神奈川県モデル活動研究会」よりHP相互リンク依頼 ⇒ web 管理委員会へ情報転送

※神奈川県モデル活動研究会

医療関係者や行政機関、社会復帰施設職員、弁護士等多機関多職種の参加を得て、医療観察制度を分かりやすく紹介することを目的とする団体（事務局：横浜保護観察所）

2) 各県士会との会員管理システム講習会

日時：8月23日（土）～24日（日）

場所：OT 協会事務局

出席：事務局より1名予定 ⇒ 調整つかず欠席

3) 会員動向

正会員のうち120～130名程が会費未納となっているが、90名程手続き待ちでもう少しで完了予定。20～30名は郵便局での振り替え待ち。手続きがすんでから引き落とされるまで2～3ヶ月かかる。

<検討事項>

(1) 協賛名義使用依頼 ⇒ 承認

1) 「かなりは リハ工学 福祉機器フェスティバル2014」（神奈川県総合リハ事業団）

日時：10月25日（土） 10時～16時

場所：神奈川リハビリテーション病院リハ工学科内及びPT訓練室、体育館、体育館前・地下駐車場

内容：福祉・移動機器、生活支援ロボット等の展示・展示体験

リハ工学研究室のオープンラボ

障害者の生活や遊びなど情報交換ができる場の設置

車いすのメンテナンスコーナーの設置

(2) 後援名義使用依頼 ⇒ 承認

1) 第4回神奈川県在宅医療推進フォーラム（主催：全国在宅療養支援診療所連絡会）

日時：11月16日（日）10時～16時

場所：横浜市神奈川公会堂

内容：在宅医療推進のための講演とシンポジウム、リハビリテーションに関する相談窓口の設置など

対象：市民、在宅医療に関わる医療従事者、介護福祉関係者、行政等

参加費：無料

予定人数：500名

共催：在宅医療助成勇美記念財団、神奈川県在宅療養支援診療所連絡会、在宅医ネットよこはま

対象：市民、病院・施設利用者、医療・介護・リハビリ専門職など

※昨年度の実績：福祉機器の展示体験会は7団体30企業の協力を得て、255名の来場者を記録。

(3) 「平成26年度老人保健健康増進等事業（認知症）調査協力依頼」（認知症の人の生活推進委員会）

「地域在住高齢者の認知機能低下予防に関する作業療法士の関与と効果検証」についての担当者の紹介お願い（依頼）

●ご紹介頂きたい担当者

- ・認知機能低下予防を含んだ介護予防事業に継続的に取り組まれている担当者
- ・物忘れ外来にて健康高齢者から軽度認知症の方に作業療法を実施している担当者

●担当者への調査内容

- ・作業療法士が関与する認知機能低下予防を含んだ予防事業の実態と効果
- ・もの忘れ外来における作業療法の効果

返信期限：9月20日

⇒推薦者の情報を事務局まで

(4) 前回理事会からの継続議題

1) 学生会員の創設について、その後の検討内容等進捗 (中西副会長) (別紙資料)

(書記にて主旨要約) 今回の提案の経緯は会員増の対策についてであった。検討の結果、これまでのように新入職者への入会増の対策も早急に講じて行きたいが、まずは(当会への入り口として) 県内OT養成校のOT学生に焦点を当て、当会の活動を紹介し、(将来) 職能団体に所属する意義を知る機会を提案する。卒前・卒後のシームレスな作業療法教育を目指す流れを作れば、卒後もスムーズに県士会へ入会して頂けるのではないかと。提案は「学生会員」とはせず、現行のまま例えば研修会等の参加枠に「学生枠」を設けるのはどうか。

(意見) 準会員制度をつくってはどうか⇒メリット：所属感がある

デメリット：名簿、口座などの管理は誰が行うのか。就職してから口座が変わる可能性があり、口座の変更が手間かかるのではないかと。

⇒準会員制度は継続審議。現在提案したプロジェクトは各部来季の事業計画へできるだけ入れ込んでいく。

2) 公益化へ向けた検討(規約委員会)

⇒本日鈴木理事(久)が委任のため、次回検討とする。

(5) 2015役員選挙及び総会等準備について

総会・役員選挙 流れ(案)を確認

2014年	9月	流れの確認
	10月目途	選挙管理委員の選定
	11月の理事会	選挙管理委員の承認
2015年	1月	ニュース同封にて公示
	1月末	締切 人数少ない場合：理事会推薦 人数多い場合：選挙
	3月	理事会にて承認
	5月	総会にて承認→ニュースにて会員に到達

⇒表の日程で概ね了承。選挙等の日程も今後決めて行く。

2. 学術部(福留理事)

<報告事項>

(1) 平成26年度及び平成27年度の生涯教育講座の件

県保健福祉局保健医療部より、本事業を「地域リハビリテーションに携わる作業療法士の育成を図るための事業にしていきたい」と連絡があった。今年度の生涯教育講座枠で検討した研修会が地域リハ関連に属していたこと、実習指導者講習で進めていたことを伝え、今年度は学術部の事業計画通りで実施し、次年度は県への要請を再度確認し、事業計画を練っていくこととなった。地域リハ部木村理事とも相談しながら27年度の事業計画を立てていく。

(2) 研究助成事業

4課題の応募あり。本事業を開始してから最大の応募数。書類審査、合議審査を行ったが全課題問題なし。予算が2課題しかなく、やむなく、今回の選考は臨時に「若手育成と今後若手の応募を推進したい」旨基準を設け、2課題に絞った。

<審議事項>

(1) 部員の承認 ⇒ 承認

- ・生涯教育講座の部員として

井上 那築(イノウエ ナツキ) 済生会神奈川県病院

3. 教育部 (奥原理事)

<報告事項>

(1) 研修資料について

現職者共通研修が始まるので、担当の先生方はMLで資料を奥原理事へ送る。

(2) 生活行為向上マネジメントを現職者選択研修内で扱ってはどうか。

(見解) 昨年現職者選択研修シラバスの改定があり、身障・精神・発達・老年期の4領域の内、老年期領域では1コマ入ってきたが他領域ではまだ入っておらず、現職者共通研修でもテーマとして入っていない。

⇒地域支部と連携しつつ、OT協会の動きも収集しながら進めていくこととする。生活行為向上マネジメントの講習会の終了証発行や段階付けが不明であることも考慮して、今のところ別々で行っていくこととしたい。

4. 広報部 (出口理事)

(1) 報告事項

1) 今後の発行予定について

号	発行月	原稿締め切り	チラシ締め切り	主な記事
171	27年1月末	-	27年1月10日	選挙について
172	27年3月末	-	27年3月10日	学会・総会案内・議案書同封

*171号に役員選挙について、選挙管理委員会より告知があっても良いように紙面を考えている

2) 一般県民を対象とした企画について

- ・「骨を知る」フォーラムへのブース出展

日時：平成26年7月21日

於：横浜そごう9階新都市ホール

内容：「骨粗鬆症に対する訪問リハの紹介」シンポジスト：佐藤氏（さがみりハビリテーション病院）
ブース設置 パンフレット配布、広報促進グッズ配布

⇒9月13日（土）14時～15時 TV (ETV) で放送される。OT協会へ連絡。HPで周囲へ伝達。

(2) 審議事項

- ・来年度新規企画として「就労支援に関する作業療法対外広報活動」を計画検討中。⇒承認
- ・相模原市小地域ネットワーク研修会にて「排便と作業療法」を講演予定⇒日程の関係で対応できず。相模原市民も参加する研修会でもあり、今年度の事業にはなかったが、パンフレット配布等のブース設置を企画したい。⇒ 承認

5. 福利部 (吉本理事)

(1) 報告事項

1) 求人・求職の登録及び情報提供 (H260707～H260908)

新規掲載依頼：延べ61件 変更依頼：延べ6件 削除依頼：延べ3件

問い合わせ：5件 ⇒対応済み

その他：県士会事務局より被災地訪問リハステーション求人掲載依頼あり

⇒Webサイト管理委員会と連携し掲載済み

2) 新入会員オリエンテーション&歓迎会 (10/11・土) (横浜リハビリテーション専門学校)

理事・役員や各部の紹介PPを行う予定 ⇒ 理事・役員に内容を依頼済み。現在修正中。

3) 職場見学会

2014年度第1回職場見学会(身体障害領域編) (10/28・火・14時～16時)

場所：金沢病院

テーマ：「連携」病院・施設・在宅連携方法を加え、病院内での他部署との連携方法(カンファレンス方法やADL活用方法)などを見学・紹介予定

⇒県士会ニュースとHPで募集していく。

(2) 審議事項

1) 本年の特別表彰候補（OT協会より）の推薦に関して

今年の推薦期限などはまだでていない。吉本理事から理事 ML で候補を募る募集をかけたところ、木村理事から1名推薦あがったが、功労表彰受賞されているため今回の基準にはあてはまらなかった。9月21日までに該当者がいれば候補をあげる。上がらなければ本年度はなしとする予定でいく ⇒ 承認

6. 地域リハビリテーション部（木村理事）

(1) 報告事項

1) 研修会開催予定

「多職種精神保健セミナー」9/20 ウィリング上大岡⇒「OT・PSW 合同研修会（仮）」から変更。

2) 神奈川県訪問リハビリテーション協議会の報告

県高齢社会課から地域ケア会議（平塚保健福祉事務所）の出席者の推薦依頼あり。

⇒神奈川県訪問リハ協議会から、ふれあい平塚病院のPTの方を推薦した。

3) 神奈川県介護予防従事者研修

県からPT士会が委託をうける予定で基本的にPT士会が動くが、研修会などで運営・講師を依頼されていくかもしれない。本年度で600名に受講予定。

4) 生活行為向上マネジメントについて

生活行為向上マネジメントについては勉強会に参加しなければ現場の人が知る機会はない。県士会として来年の事業をこれでいいのかを情報収集しながら修正していく。

7. 福祉用具委員会（沼田理事）

(1) 報告事項

1) PTOT スキルアップ研修

▽基礎編 OT参加者11名 [1日目：8月2日（土）・2日目：9月7日（日）] →終了

*2日目に欠席者がでて全体の修了は8名となった。

▽上級編

募集定員15名⇒経費面については共催のPT士会と参加者人数比率で案分していく。

(2) 審議事項

1) 部員承認 1名 横浜なみきリハビリテーション病院 宮田和典 ⇒ 承認

8. ウェブサイト管理委員会（作田理事）

(1) 検討事項

1) 直撃インタビュー「県士会で仕事をするわけ」：各理事・役員へ執筆依頼

ねらい：県士会活動の可視化

⇒承認

2) ウェブ管：他部署との連携強化について

HP担当として部員の三森氏（国際医療福祉大学小田原校）を配置した。各部署に連携について連絡がくる。

⇒理事 ML に三森氏の登録もお願いしたい。了承する。

9. 学会評議委員会（内山理事）

(1) 報告事項

1) 学会のTシャツ完成。

当日はそのTシャツ着用し参加する予定。

2) 学会長対談について

水島先生、矢谷先生、長谷川先生の対談が行われ、対談の様子は県士会ニュース・学会ホームページに掲載予定

(2) 検討事項

1) 市民公開講座前後（9時30分～）の健康チェック（県士会広報に依頼）

⇒内山理事と出口理事が連絡を取り合っていくこととする。

以上をもって審議議案はすべて終了。以下、議事録署名人が確認し記名押印する。

会議終了時間	20時45分
次回の理事会開催日時	平成26年11月13日(木)19時より
開催場所	一般社団法人神奈川県作業療法士会事務所 〒231-0011 神奈川県横浜市中区太田町4-45 第一国際ビル 301 TEL/FAX 045-663-5997

議事録署名人	議長	錠内広之	印
	監事	清宮良昭	印
	理事	奥原孝幸	印